

上富良野西保育園。運動多

慎重審議を行いました。

各会計補正予算、条例、

人事案件について

また、5人の議員が医療、

介護、

町立病院

までの2日間開催し、

5での2日間開催し、第6次総合計画基本構平成30年第2回定例会は6月19日から20日

の考えを問いました。 商業政策、農業政策などの 暮らし輝き 交流あふれる 四季彩のまち・かみふらの 第6次総合計画基本 般質問を行い、 り、

まちづくり3つの視点、 6つの分野目 標、 30 0 施策項目を可

画策定を行います。 富良野町が目指す姿のために、 年度までの10年間、 してきました。今年度が第5次の最終年度であ いくために、 町 新しく第6次として、 はこれまで、 10年ごとに5回の総合計画を策定 様 計画を実行して10年後に上 は々な事業を計画し実行して 平成31年度から平成40 第6次の総合計

え方が 本構想」について審議を行い原案のとおり可決し その計画を策定するに当たり、 「基本構想」です。 今回の定例会では 基本となる考 基



可決された第6次総合計画基本構想

値が甘くないか。 4年度末)人口推計および目標人口の積算数4年度末)人口推計および目標人口の積算数

は間に合わず、目標人口を設定しました。 データも開示されましたが、委員会等での審議に より算出した数値となっています。 ⁹算出した数値となっています。なお、直近の数値をもとに、「上富良野町人口ビジョン」に 国立社会保障・人口問題研究所が提示した

と、1次産業、商工業者の後継者が定着する産業 や福祉により少子高齢化に対応できるまちづくり ら目標の人口に近づけてまいります。 万660人としています。様々な子育て支援 自衛隊関係など定住移住にも力を入れなが 予測人口は9千540人で、目標人口 どのように対応していくのか。

定住・移住など様々な問題が山積しているが、策として、子育て支援、産業振興、医療・介

予想人口と目標人口の差を埋めるための

第6次総合計画 調査特別委員会を設置 I基本計 画

基本計画に対して審議が行われます。 り特別委員会を設置しました。 に調査するために、 決事項ではないことから、 上富良野町第6次総合計画基本計画は議会の 議長を除く13名の議員によ 内容について十分 特別委員会では

議

疑

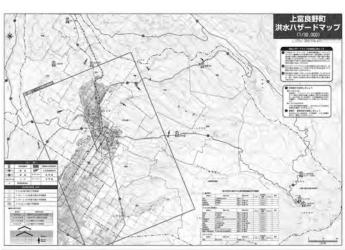
質

決

補正予算

般会計の補正予算を可決

の補正、 基金積立の補正など、歳入歳出それぞれ1億9 興補助事業費、 営体育成支援事業助成費、 4万7千円とする補正予算を原案のとおり可決 千644万7千円を追加し、 応援モニターによる寄附採納及び公共施設整備 成事業費、 平成29年度決算確定に伴う繰越金及び繰入金 防災ハザードマップ(浸水想定区域) 演習場周辺農業用施設設置助成費、 町立病院看護師奨学金、ふるさと 収益向上作物生産振 総額9億1千44 作 経



で公開されている洪水ハザ

各特別会計及び各企業会計の 補正予算を可決

び一般会計繰出金による増額となっています。 な補正は、 易水道事業、 国民健康保険、 平成29年度決算確定に伴う繰越金及 公共下水道事業の各特別会計の主 後期高齢者医療、 介護保険、

のとおり可決しました。 寄附採納、 給与費

職員初任者研修受講費助成に係る増額補正、 ては、 院事業会計では、 また、ラベンダーハイツ事業特別会計におい 及び看護師奨学金を増額する補正予算を原案 介護従事者支度準備金及び介護 (薬剤師の初任給調整手

月補正予算の状況■

	会	計	-	名	補	正	額	総	予	算	額
	_	般	숲	計	1億	9,644 万	7千円	69 億	i 1,44	4万7	7 千円
	国	民 健	康	保 険	1億	2,323 万	9 千円	13 億	法 4,69	1万	1 千円
特	後	期高	齢者	医療		25万	8 千円	1 億	i 4,58	4万3	3 千円
別	介	護	保	険		4,03	2万円	10 億	i 1,56	8万2	2 千円
숲	ライ	ベンダー	ーハイ	ツ事業		26万	3 千円	2 億	i 9,93	9万5	5 千円
計	簡	易水	:道	事 業		82万	3 千円			8,294	4万円
	公	共下	水道	事 業		167万	5 千円	4 億	i 5,80	8万2	2 千円
企業会計	病院事	シ宙 米	収益	的支出		12	0 万円	9 億	i 5,32	2万2	2 千円
		元 尹 苿	資本	的支出		20	3万円		2,14	3万	1 千円

平成30年第1回富良野広域連合議会臨時会 原案のとおり可決されました。 (財産の取得3件、 広域連合長から議案 人事案件2件 が 示

各工事請負契約の締結議案を可決 第1回臨時会(5月8日開催)

千円、 する議案を原案のとおり可決しました。 備工事の請負契約を契約金額5千956万2 企業体とする議案及び上富良野中学校外構整 48万円、 主体工事) 泉町南団地町営住宅4号棟新築工事 契約の相手方に株式会社アラタ工業と 契約の相手方に高橋・木津特定共同 の請負契約を契約金額2億4千9 (建築

ラベンダーハイツ事業特別会計 第2回臨時会 (5月31日開催

補正予算を可決

度へ前年度繰上充用金として歳入不足額を補 それぞれ2千30万5千円を追加し、平成29年 算となるため、 正予算を原案のとおり可決しました。 平成29年度会計が2千30万5千円の赤字決 総額2億9千913万2千円とする補 平成30年度予算額に歳入歳出

富良野広域連合議会 第1回臨時

が6月4日に開催され、 会委員及び補充員の選挙が行われました。 委員の補充と、 議会案件で、欠員となっていた常任委員会 任期満了に伴う選挙管理委員

条 例

保健事業検診受診料徴収条例の 部改正を委員会へ付託

こと、とする改正について、 付託しました。 審議が必要であるため、 皆さまにおける負担に伴うものであり、 例で定めていた受診料については規則で定める 正な受診料の徴収ができるようにすること、 更に伴う検診の種類及び委託料の改正に応じ適 を図ること、 経済状況による健康格差を減らし受診率の向 収する負担割合の基準を精査して受益者負担 者対策として、 適正にすること、 平成31年度からの受診料の徴収について、 国の情勢や検診ガイドラインの変 課税状況に応じた徴収に変更し 年齢区分による徴収を低所得 厚生文教常任委員会へ 審議の結果、 慎重な 町民の 徴

職員の給与に関する 条例の一 部を改正

決しました。 規則に委任する改正について、 織づくりとして、 等を行っていた職務を分担し、 町立病院において、 その他の技師長等の名称の規定については 「統括技師長」 事務長が内部管理や調整 効率を求める組 原案のとおり可 の職を追加設定

	現 行	改正				
支給月額	3万5千円	3万5千円				
職種	薬剤師長 診療放射線技師長 臨床検査技師長 物療技師長 理学療法士長 作業療法士長 副看護師長 次長	副看護師長 統括技師長 次長 その他規則で 定める技師長				

	現 行	_ 改 正
支給月額	3万5千円	3万5千円
職種	薬剤師長 診療放射線技師長 臨床検査技師長 物療技師長 理学療法士長 作業療法士長 副看護師長 次長	副看護師長 統括技師長 次長 その他規則で 定める技師長

放課後児童健全育成事業の

整備運営に関する基準を 定める条例の一部を改正

おしえて!! 『委員会付託』ってな~に?

本会議に提出された議案などにつ

いて、本会議での質疑が終了した後、 議決する前に、さらに詳しく検討を 加えるため、関係の常任委員会や議

会運営委員会、特別委員会に審査を

る改正、 更新を受けていない場合の取り扱いを明確にす 正について、 経験があり町長が適当と認めた者を追加する改 放課後児童支援員の資格要件を教員免許状の また、 原案のとおり可決しました。 基本資格等について、 一定の実務

託すことです。

意見書を国 に 提 出 L ま L た

地方公務員法及び地方自治法の 部改正における新たな一般職 非常勤職員の処遇改善と雇用安定 に関する意見書

な担い手になっています。 学校給食調理員、看護師、医療技術者、各種 行政補助職員のほか、 など多岐にわたっており、 自治体で働く臨時・非常勤職員は、 図書館職員、公民館職員、学校教育 保育士、 地方行政の重要 学童指 把握のほか、 職 導員、 種

する意見書です。 安定の観点のための措置がされるよう要望 なっており、 関係条例の改正や予算の確保などが必要と においては、任用実態の調査、 平成32年4月の施行に向けて、 臨時・非常勤職員の待遇改善、 行政サービスの質と量の維持 各自治体 任 用 0

地方財政の充実・強化を求める意見書

積もり、 の検討にあたっては、 策課題に直面していることから、 確立を要望する意見書です。 大規模災害を想定した防災・減災事業の実 たす役割が拡大する中で、 地域交通の維持、森林環境の推進など、 医療・介護・子育てなど社会保障への対応、 問題に直面していることから、地方財政公共施設の老朽化対策など、新たな政 方自治体は、 社会保障予算の充実と地方財政 高齢化が進行する中での 歳入・歳出を的確に見 人口減少対策 果

介護保険条例の 部を改正

更があったことから、 特別控除に額等を勘案すること、との条項の変 みである長期譲渡所得又は短期譲渡所得に係る ス費の所得段階の判断基準となる合計所得金額 保険の自己負担割合及び高額介護 について、 公布され、 介護保険法施行令等の一部を改正する政令が 原案のとおり可決しました。 介護保険法施行令の改正により、 税法上に設けられている控除の仕組 条項の整理を行う改正に (予防) サービ



人権擁護委員 朋子さん (新) 冨田 南町2丁目

北 油 道 HJ 肘 議 会 議 表長 彰会 さよれり ま を

意見書を国

道に

提出しました

JR北海道路線存続に向けた意見書

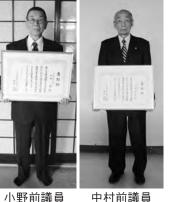
JR北海道は、

平成28年11月「JR単独で

前議員、 員活動の功績により表彰されました。 長谷川議員、 中村前議員が議員在職15年以上 村上副議長、 岩﨑前議員、 小 の 議 野



西村議長 村上副議長 長谷川議員



で適任と答申しました。 を推薦する議案が提出され、

人権擁護委員候補者に冨田朋子さん

全員賛成

事

岩﨑前議員

が国の食の安全・安心、

どの衰退が懸念されます。このことは、 地域条件等に適合した品種の生産・普及

我

ることであり、

中村前議員

制定に関する意見書

の農作物が安定的に供給されてきました。 安心な種子が、 された。 種子法の廃止により、種子価格の高騰 主要農作物種子法が本年4月1日に廃止 種子法のもとで、 消費者にはおいしい米など 農業者に優良で

意見書です。 道独自の種子条例を制定するよう要望する 種子の安全供給や品質確保のため、 北

的にもJR北海道が路線を維持し安定した 影響を及ぼすものであり、 経営が行えるように抜本的な対策を講じる 送においてもJR路線は大きな役割を果た 安が広がっています。 表したことにより、 維持困難な線区」 よう要望する意見書です。 北海道主要農作物種子条例の 日本の食糧基地である道内の農畜産物輸 北海道経済、 として10路線13区間を公 日本国内の食料問題にも 対象となる市町村に不 国において将 来

国民・道民にとって大きな問

食糧主権が脅かされ



ページ	質問議員				質 問 事 項
7	金子	益三	議員	① ②	医療・介護・福祉の包括的拠点について 商工業者持続化補助金の拡充政策について
8	村上	和子	議員	 (1) (2) (3) 	上富良野町立病院の泌尿器科(隔週水曜日)が廃止となったが、病病連携の強化を図り、再診療、診療科目の充実を働き方改革の中でも、中学校部活動のあり方の見直しをしては障害や病気のある人に配慮の必要性を知らせる「ヘルプマーク」普及と活用で優しい町づくりを
9	中瀬	実	議員	1 2	情報通信技術導入のため町と農家と連携して農業 I C T 推進協議会を立ち上げる考えは 移住定住について
10	荒生	博一	議員	① ②	十勝岳ジオパーク構想の取り組みについて 生活灯の維持・管理について
11	米沢	義英	議員	① ② ③ ④	介護マークの普及について ラベンダーハイツの運営について 町立病院の運営について 地域医療圏構想について



介護療養型老人保健施設

ここから老健施設です

医療と介護が一体となった町立病院

少し予算があれば、 業者の声を聞くと、

更に もう

顧客サービスが行き届く

金子議員

利用した商工

福 祉

益三 議員 金子

福祉の包括的拠点づくりを

第6次総合計画の早期に方向性を示したい

(町長)

医療・介護従事者確

金子議員

安心した老後

保のために、

病院と介護

11 向山町長 せるよう指示した。 り課題を整理し協議を行 各担当課長及び主幹によ 慎重に検討が必要である。 住民負担を考慮すると、 の施設や財政的要素など トが期待できるが、 本年度末に結果を出 多角的に研究・検討 多くのメリッ 既存

規模な施設は必要なく、

の早急な整備が必要と考 施設等を一体化した施設

将来の姿を示したい。 身の丈に合ったもの スタッフの確保のた

商業振興計

の集約化が望まれる。大 増加や少子化などで施設 時期に方向性を示したい。 金子議員 今後高齢者の

商

事業者のやる気に期待する

町

商店街発展のため持続化補助の拡充を

向山町長 されることは理想形と考 総合的に設置し、集約化 めにも医療・介護施設を を今後精力的に検討して、 老老介護が進

第6次総合計画の早い

化補助金は、

I

町の中心に設置が求めら

向山町長 助対象を広げる考えは。 と補助率を引き上げ、 分の1の助成だが、 助金は50万円を上限に2 る小規模事業者持続化補 金子議員 商工業者持続 町が行ってい 金額 補

すい制度設計を行った。 度に準じて、更に使いや ら実施している。 画に基づき平成28年度か 大の意向が示されたとき に拡充の検討をする。 商工会員からの事業拡 国の制

向山町長」この事業を通 時限立法でもいいので拡 残念との意見もあるので 充する考えは無いか。 設備の導入が出来たが、

じて個店や、新規事業者 性化につながる。 める方が出てくると、更 新たな分野への思いを深 あり、今後、 を強くすることが根本に がそれぞれの経営の足腰 に応援することが町の活 そのような気運が高 自信を深め、 していく。 を図るものには十分対応

される。 まった時に、 拡充が検討

金子議員 向山町長 段階で取り組んでは。 題解消のためにも、 し、更にステップアップ 後継者が定着 後継者不足

持続化補助金で改修されたお店

村上 和子 議員

町立病院の泌尿器科が廃止となったが再診療を

医療機関の診療科目を減 らなければならないのに、

泌尿器科の医師の確保に努力する (町長)

数なども見直しが必要。

大会や練習を含め土日、

村上議員

要に応じて対応を図る。



くなり、 尿器科 病院側の医師体制が新し 5月9日で、 村上議員 (隔週水曜日) 医師派遣が困難 一町立病院の泌 富良野協会 が らしてはならない。

向山町長」医師の派遣が 困難となり、後任の医師

ついても努力していく。 泌尿器科の医師の確保に 目の維持も課題であり、 ましいが、現在の診療科 開設されていることが望 ねたが、休診となった。 の派遣について協議を重 町立病院に泌尿器科が

通うことに患者の多くは

大変不安を抱えている。 町民の健康と安心を守

ことだが、

協会病院まで

説明し対応を図ったとの 障がないよう、一人一人 名以上おり、診療等に支 泌尿器科の患者は200

> を向け、 図ってもらいたい。 旭川医科大学病院にも目 協会病院がだめなら 診療科の充実を

病病連携の強化で再診

教 育

部活動

0

負

担

一軽減含め諸対策を講じ、

働き方改革を

方を改善するには、 村上議員 教職員の働き 部活

代での指導に努めている に複数顧問を配置し、 服部教育長 動改革は不可欠と考える が、学校保護者、教育委 導員を導入してはどうか 教員に代わる部活動指 部活動ごと 交

員会で検討・協議し、 必 週1日、

状は、 服部教育長 中とその3日前を休養日 すべての部活動で 定期試験の期間 休養日の現

要と考える。 別し、回数の見直しが必 今後は参加する大会を選 ことも一つの方法だが、 プの下、全大会をこなす 以上、

にする北海道アクショ 平日1日、

くっていく。 このラインになるよう協 ているが、スポーツ庁の 日以上の休養日である。 ガイドラインでは週2日 プランに沿った活動をし 負担軽減環境をつ 土 日 1

育委員会のリーダーシッ 担に配慮する思い切った 生徒や教員の負担軽減の 祝日の活動回数は年40回 学校側だけでは決めに 休めない場合は代休 休養日は週2日以 部活動参加回 部活動の負

昭和 33 年開設、現在診療科目 7 科の町立病院

を設ける等、

取り組みが必要では。

くいと思われるため、

ため、

上富良野中学校男子バスケットボール部の活動の様子

中学校部活動のあり方を見直し、

環境づくりに努力する(教育長



掲載元:ホクレン アグリポート

●ロボットトラクター トラクター作業を協 調件業等により会自 動化するシステム。

を持たがくるといわる時代がくるといわる時代がくるといわる時代がくるといわる時代がくるといわる時代がくるといわる時代がくるといわる。

第一段階の自動型 は、実際、生産型に しています (図2) 地局をインターネー するやーピスが始ま

仕事の確保についての対 最も重要な要件である、

印動操舵は急速に

農 業

2018 Vol.13

実議員一 中瀬

T推進協議会を立ち上げる考えは

町を中心とした推進協議会は想定していない (町長)

る考えは

む中で事業化に向けた動 それらの研究・検討が進 向山町長 町としては、

あると思っている。

加させていただくことも

を把握するために検討す ンを効率よく普及させる 動走行システムやドロー 足にGPSを利用した自 上げる必要があると思わ 推進協議会を立ち 今後の人手不 ニーズ 中心となった推進協議会 定していないが、 の立ち上げについては想 情報収集に努め、 係者団体で立ち上げるよ たいと考えている。 有をする中で連携を図り 農業関係団体との情報共 現時点において、 農業関 町が

ての役割を十分発揮し、 農業者、

うな状況においては、 、 参

れる。

事業規模、

のがあり、

AI技術は目を見張るも

中瀬議員

昨今のICT、

きとなる時は、

行政とし

政

策

移住と定住政策どちらに主体を置くのか 町 に住 ぶ続. け 41 環境

中瀬議員

人口減少が進

策への見解は

重

一要課題

町

長

整備、

が

非常に重要な 仕事がある

向山町長 実態も深刻であり、 ミスマッチが生じている ながら働き先が合わない ことが定住・移住に大き 課題であり、 く左右する部分である。 求人は多い状況であり

のまま住み続けたい環境 でも住んでよかった、 まれ育った方々がいつま 向山町長 づくりが重要である。 上富良野で生

北海道の農業に有効な ICT 技術とは?

ら、異薬数布ドロ ら、センサーなど も、センサーなど

中瀬議員 通して多くの町民が町に 移住者も増えていくこと 根付き、定着することで 整備に取り組み、 .繋がると考えている。 そのための様々な環境 移住・定住で 世代を

急速に普及するICT技術

るが、 携し、まち・ひと・しご に主体を置いて進める考 検討を加え取り組むとあ 地方創生につながるよう と創生総合戦略を掲げ、 む中で、 定住移住促進協議会と連 移住と定住どちら 執行方針の中に、 きめ細やかな情報提供が

旭

道各地の 村・企業・団体担当者が ・相談に直接お答えします。 で移住を考えている方はもちろん

2017年北海道暮らしフェアのチラシ

あると考えている。 みも積極的にする必要が どんどん提供できる仕 ある。そして町が情報を 始める意向も増えており、 必要と考えている。 そういう方々の背中を押 くりを考えていく必要が してあげられる仕組みづ 移住者の起業、

更に

商売を

ジ 才

変えずに水銀灯及びナト

荒生 博一議員一

ジオパーク認定に向けた今年度の取り組みは

この秋にモニターツアーを開催する (町長)



の実践、 ていくのか。 どのようなことを実践し 指摘されたが、 トーリーの構築とツアー ガイドの養成を 今年度は

ツーリズムの基盤を充実 向山町長」 ジオツーリズ ドの養成を通じ、 ポーター養成講座」及び 進を掲げている。 年度の事業計画において ムの実践については、 「ガイド養成講座」を開催 サポーター及びガイ ジオツーリズムの推 ジオ ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ 本

げてくれるものと大いに 中の方が30余名おられ、 期待している。 定された方は5名、 信のジオツアーを作り上 ポーター養成講座を受講 これらの方々が、地域発 現在、サポーターに認 サ

しをしたい。 定しており、具体的な内 ツーリズムが経済的な活 容が決まった時点でお示 ニターツアーの開催を予 動にもつながるよう、モ 更にこの秋には、 ジオ していく。

環 境

町

内会等の意見も伺い検討したい

(町長)

第1種生活灯のLED化の考えは

3か年計画で環境対策促 荒生議員 平成23年より

内会に対し電気料負担軽 補助を行い、町民及び町 設・改修の工事費の9割 な要因で当時対応できな 減に寄与したが、技術的 の省エネ型生活灯の 進事業として、818基 新 美観、 商店街の街並みとしての 生活灯」のLED化は、 ワットを超える「第1種 となった状況にある。 町としては、

に対する新たな助成の考 1種生活灯」のLED化 かった大型の街灯、

景観をつくるデザ

向山町長

「第1種生活

開発が進み、 上のLED街路灯の技術 となっている。 なったのは、 04灯のうちLED化と ト以上の電灯であり、 ト以内の水銀灯7灯のみ 灯」の多くが100ワッ 近年、 100ワット以 デザインを 100ワッ

山麓や丘陵をめぐるフットパス



本通り商店街の街路灯

リウム灯と交換できるL EDランプが発売され、 LED灯への変更が容易 持っているため、

を検討したい。 何いながら、今後の対応 もに、 の比較・検討を行うとと 現状の維持管理コスト等 色も統一することが望ま イン灯としての機能 しいと考え、LED化は、 町内会等の意向 灯り

1 0 0



福 祉 米沢 義英議員-

介護マークの普及を

普及啓発に努めたい (町長)

> する方が介護中に表示す 齢者を支えるため、 や誤解を招かないよう、 周囲から偏見 介護

スタートしたもので、 している。 市町村が取り組みを検討 成30年度には、

うための介護マークの普 とを周囲に理解してもら 介護者が介護中であるこ

及を推進している。 平成29年度には、

米沢議員

国及び北海道

先進的な取り組みとして

認知症の方などの

たため、 普及啓発に努めたい。 もらうための表示マーク 関係機関の協力を得て、 のため、広く住民の皆さ 特に意見が出されなかっ まにご理解いただけるよ いない。周囲に理解して 広報誌などの掲載や 具体化に至って

静岡県において地域で高

と情報共有していたが、 町でも、 介護関係機関

町の今後の対応は。

向山町長

介護マークは、

の普及を推進しているが

で35市町村が介護マーク

道内

が、

向け、 度、 向山町長 ラベンダー り組んでいるところで サービスの低下があっ 離職があった。これに てはならず、介護職員 よる入所者への介護 ハイツにおいては、 人材確保や体制強化に 複数名の介護職員の 職員一体となり取

国や北海道で普及を推進している介護マーク

町では、 介護職員の処

祉

福

人材確保が図られるよう取

ラベンダーハイツ職員の確保を

り組

みたい

(町長)

保が欠かせない。 運営には、 米沢議員 介護職員の確 介護施設の

策が必要では 採用など処遇の改善対 サービスの提供に支障 交代で派遣をしている ができずに、一般職員を ツでは、介護職員の確保 が出ないよう、 現在ラベンダーハイ 入所者に対して介護 正職員の

昨年

ラベンダーハイツで働く介護職員の人材確保を

も見極め、引き続き職員 るところだが、 材確保に取り組んでい の改善を行い、 遇改善を図るため、 他の状況 新たな人 賃金

> の身分、 応を検討したい。 などについて必要な対 また、一般職員による 給与、 職場環境

派遣の解消に努めたい。

厚生文教常任委員

三春町地域包括

支援センターの特色

ついて」を、平成30年2月から3回にわたり委として申し出した「地域包括支援センターに の4日間、 員会を開催し、また、4月16日から19日まで 視察し、 平成29年第3回定例会で閉会中の継続調査 調査を行いました。 福島県三春町及び茨城県利根町を

福島県三春町

人口は約1万8千人で、

高くなっています

置、

認知症カフェを月に

初期集中支援チームの設

支援事業)では、

認知症

域支援事業(認知症総合

委託先として選定し、地 二春町社会福祉協議会を

平成18年4月1日より

率は17・9%であり、上 率は約30%、要介護認定 約4千500人、高齢化 65歳以上の高齢者人口は 富良野町の13・3%より

なっています。 円で、第7期の介護保険 料は月額5千762円と 介護保険料は月額5千92 1号被保険者の第6期

三春町から説明を受けている様子 加ポイント制度」を設け また、「高齢者社会参

ボランティアや健康づく

成29年4月より、 延ばすことを目指し、平 予防によって健康寿命を をつくるとともに、 と交換できるポイント制 まな活動に参加すること 活動を通して生きがい 地元商工会の商品券 さまざ 介護

> 度を実施していました。 らの補助金を活用してい るよう行っており、 の外出するきっかけとな この制度は高齢者の方々 国か

業 事業は、 ⑦ふとん洗濯乾燥消毒 ⑥緊急通報システム事業 など、④配食サービス事 ③介護予防支援事業の 知症サポーター養成講座 ポーター養成講座、 サービス事業が実施され 上、口腔ケア、栄養改善 元気塾」で運動機能の向 「百歳体操」や「にこにこ その他の主な地域支援 ⑤紙おむつ支給事業 ①介護予防サ ② 認

談や支援業務に力を注い 暮らしていけるよう、 る限り住み慣れた地域で の配置などにより、でき 認知症地域支援推進委員 1回実施していました。

相

65歳以上の高齢者人口

町より低くなっています。

1号被保険者の第6期



三春町地域包括支援センターを視察

利根町地域包括

支援センターの特色

・5%と上富良野

ます。

保険料は据え置かれてい 50円で、第7期の介護 介護保険料は月額4千6

町と同じく町直営で運営 が行われていました。 運営形態は、 上富良野

に大きな特長があり 介護予防事業の取り組み 利根町は、 住民主体の

茨城県利根町

ていました。 から11 割合が少ないなどの理由 認定率は、 化率は41 は約6千800人、高齢

· 54%、 要介護 後期高齢者の

か運動機能向上、認知症 楽療法の「脳音楽クラブ」 で行われていました。 プした中で、町内各地域 などに行政がバックアッ 予防複合プログラム事業 口腔機能向上の 知症予防を目的にした音 目指す「健脚クラブ」、認 ム栄養塾」 また、運動機能向上を など、そのほ 「かむ力

ていました。 などの手厚い補助を行っ 備経費・活動費・会場費 が進められ、 ど非営利団体による運営 シルバー人材センターな クラブ」は、NPO法人、 スに準じた「げんき応援 され、現行のデイサービ 町は開設準

教室「元気アップ教室」 象に行っている介護予防 要支援1・2の方を対

く平成28年1月から開始 援総合事業では、 介護予防・日常生活支 いち早 け取り、 は、 する生活援助、 ゴミ出し、掃除、 制度事業」に取り組み、 援ボランティアポイント ニングなどを行っていま た動作訓練や筋力トレー

ハビリ体操教室」などを 運動集会」、「シルバーリ 「フリフリグッパー地区

行っていました。

また、新たに「生活支 利用者の状況に応じ 買い物などに対 ペットの 薬の受 世話、 課題となっていました。 する援助にポイントを付 とのマッチングが大きな ランティアを受けたい側 ティアを提供する側とボ した。しかし、 の高揚に取り組んでいま 相手などの生活全般に対 与し、ボランティア意識 電球の交換、 ボラン 話し

ま

営を行っています。 直接管理・監督をして運 では、保険者である町が られました。上富良野町 市町村に設置が義務付け 地域包括支援センター 介護保険法の改正に 平成18年4月から

システム」の構築を目指 025年問題を目途に、 世代が75歳以上となる2 提供する 住まい、医療、介護、予 厚生労働省は、 その中核機能として 生活支援を一体的に 「地域包括ケア 団塊の

社会福祉協議会に委託し、

利根町から説明を受けている様子

合も増加傾向にあります。 議会や医療法人などに委 直営が約3割、 を位置付けています。 委託比重が増え、 託されています。 会福祉法人や社会福祉協 ンターの設置は、 「地域包括支援センター」 今回視察した三春町は 地域包括支援セ 7割が社 その割 最近は 市町村

効果を高めており、参考 ト制度事業に取り組み、 を高めるために、ポイン 康づくりや介護予防意識 その中でも、 活動を行っていました。 の社会参加に重点をおき サービスの充実と高齢者 民間が係わり、生活支援 積極的に住民やNPO、 高齢者の健

利根町の皆さまと

すべきと考えます

支援センターの充実、 将来を見据えた地域包括 内容の複雑・多岐化、 数の大幅な増加や、 ものと想定され、 すます重要になってくる ンターの役割は、 たな社会現象などの対応 を精査することにより 業務内容や相談内容など に現状の職員体制の検証 また、地域包括支援セ 相談件 今後ま 相談



根町の特色は、

両町とも

社会に向けて導入を検討 わが町においても超高齢 のポイント制度を参考に にすべき点でした。両町

備が急がれます。

ていました。三春町・利 じ町直営での運営を行っ 利根町は上富良野町と同

どの

ように反映されたのでし

ようか。

その後の経過を追跡しました。

会で議

員 が 行

た

般

質

問 等で 0 提言

は

その 後 0 町 政

入学準備金の早期支給

質問

入学準備金は、経済的理由よって就学が困難とみられる児童生徒の保護者に対 して支援する制度で、国においては、各自治体に対して、入学準備に必要な入学 準備金の支給を早めるよう求める通達が出されているが対応は。



答弁

学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費などの支給について、今後も それぞれの費目について検証、検討を行い、早い支給ができるように進めたい。



その後

入学準備金の支給は、平成29年度にはそれまでの7月から5月に変更され、 平成 30 年度の新入学児童・生徒には早めの 2 月の支給になりました。

第2子以降の3歳未満児を対象にした保育料の無償化

北海道では第2子以降の3歳未満児の保育料を無償化する制度を設けたが、どのように検討されているのか。



3歳未満児の入所者に対して一定程度の受け入れが可 能と判断し、平成30年度より保育料の負担軽減を実施 する方向で検討している。



その後

第2子以降の3歳未満児の保育料の無償化により、子 育て世帯の経済負担を軽減し、安心して出産、育児がで きる環境づくりを推進することを目的とした「多子世帯 の保育料軽減策支援事業」が平成30年4月から実施さ れています。軽減対象者には所得要件があります。

※連の保育!	种组法	株支援事業を実施した	場合の見り	260	CX1	E前	改正後			
	2.9	01.214.65			S INTERNA				1 Van	
第3-2階層	_	48,600円未満	医三重性物	第2子目	巴巴	0円		(円)	OFB	
第3-3階層	市	48,600円未満	A Desirated	182.9但	7,700円	7,800円	11	0.00	0円	
			-	施1子自	15.400F9	15,600P		15.400円	15,600円	
				82子自	7,700円	7,800P9		1019	OF	
54-1階號	司	48/000/HWE77/101/HPCI	\$51.00	更2子目	OFF	DF9		OFF	OFF	
第4-2階層	村民	46.600RILLET,TODERS	第23年	9.7509	9.900@		08	09		
¥4-38₩	脱所	48.600円以上77.101円未満		第1子目	19,500円	19.80019		19.500FJ	19.8009	
男件の機能	商	+6.000F132177.10	第2子目	9.7509	9,900%	Gui		1019		
984-48988	80	77,101円以上97,000円末端		第1子目	23,600円	24,000円		23,600F)	24,000円	
254-410m	税额			第2字目	11.800円	12/0009		OFF	0円	
mer a man	ER-	97,000円以上133,000円末期		第1子目	29.300円	29,800円		29,3009	29.800円	
尼5-1階層				第2千日	14,650円	14,900/9		1019	10/9	
95-26周		133/000円以上169/000円末曜		第1子自	35,100円	35,600円		35,100円	35.600(9)	
950-236/8				東23日	17.5509	17.8009		(00)	10/19	

第2子以降の3歳未満児の保育料無償化に関する資料



4 月 16 日 *ᢀ╎╸*╎╴╸┊╎╶╸┆╶╸┆╎╶╸┆╶╸┆╎╶╸┆┤╶╸┆┤╶╸┆┤╶╸┆┤╶╸┆┤╶╸┆┤╶╸┆┤╶╸┆┤ 厚生文教常任委員会

先進市町村行政調査 \(\) 日

全員協議会

5月8日

議会運営委員会

第1回臨時会

31 \exists 第2回臨時会 厚生文教常任委員会

6月8日 全員協議会

12 13 日 厚生文教常任委員会 総務産建常任委員会

議会運営委員会

14

全員協議会

議会広報特別委員会

19

 \exists

第2回定例会(1日目)

議会運営委員会

第2回定例会(2日目) 議会広報特別委員会

20

H

H 中富良野町議会議員会との交流会

北海道町村議会議員研修会

21

7月3日 全道町村議会議員研修会・

厚生文教常任委員会

先進市町村行政調査(~4

日

挨拶をする西村議長

10

H

議会広報特別委員会 議会広報特別委員会

13

11

先全 進 道 市町 町材 材 議 行会 政 議 調員 查 研 を修行会 い まし 乏。

を視察しました。 牧工場」と当別町の「北欧の風道の駅とうべつ」 本政治と政局のゆくえ」の講演を聴講しました。 本大学法学部教授の岩井奉信氏による「現代日 から150年、現在そして未来を考える」、日 会議員研修会に議員13名が参加しました。 また、4日は苫小牧市の「㈱Jファーム苫小 歴史家・作家の加来耕三氏による「明治維新 7月3日に札幌市で開催された全道町村議



㈱Jファームでの視察の様子

議会を傍聴してみませんか?

次の定例会開会予定は…

9月11日 (火):12日 (水)です!

※この日程は変更になる場合があります。

たくさんの傍聴をお待ちしています! お気軽に議場へお越しください。

■おわびと訂正

りがありましたので、訂正してお詫びいたします。 議会だより98号(平成30年4月25日発行) の中で誤

●7頁、「町道路線の廃止及び認定」 本文3行目以降 最初に全路線3千343・3mの廃止を行い、 向上させるため、道営農地整備事業(一般農道 円滑な運搬と品質保持などの利便性と安全性を 定するものです。 未整備区間である588 整備)により改良舗装を行います。本事業は、 般農道の整備を実施することが条件のため、 当該道路について、産業道路として農作物の ・6mを新たに町道認

進助成金について」写真 11頁、佐川議員一般質問 「協働のまちづくりの

更



装盆踊り

金を利用して開催された仮

つけた以

輝くまちの がみふらのまるしぇ」

何も分からず大変でした

地元で採れた新鮮でおい

ハンドメイドの出展者、 それと40店舗にもおよぶ 番うれしいことでした。 とで、私たちにとって

役場へ相談に行くと、

あり、 りたいね、という話が いた方たちとの出会いが 当麻町のイベントに参加 メイドの作品展などをや 上富良野町から参加して していたときに、偶然、 を始めようとしたのは わが町でもハンド

団でしたから全くわかり か ませんでした。手探りで は?場所は?内容は?ど 予算は?出展者の募集 こに相談をしたらいいの それからが大変でした 経験の少ない素人集 「かみふらのまるしぇ」 第1回

きっかけでした。

も前に進みました。 明るくなり、 いました。 があることを教えてもら 補助金」という助成制度 「協働のまちづくり推進 急に目の前が 一気に準備

ジャガーズ野球少年団の



貴子さん(緑町1丁目)

「かみふらのまる の準備を進める実行委 員会代表の嶋崎さんに意気込 をお伺いしました。

予想していた以上に大勢

何よりも驚いたのが

予想をはるかに超える来場者が

人たちが来てくれたこ

かみふをもっと盛り上げたい

ワークショップの内容を いた方にもリースやアク ます。特に、 を提供したいと考えてい ています。楽しい2日間 るしぇ」の開催を予定し になるよう、素敵な空間 サリーをつくる体験 今年も9月22日・23日 「第2回かみふらのま 来場いただ

(インタビュー: 盛り上げていきたいと思 のまるしえ」の継続を考 けたらと思います。 楽しみを体験していただ これからも「かみふら かみふらのをもっと 中澤

います。 催することができたと 協力に、心から感謝して 思っています。皆さんの 保護者や部員、 大勢の方々のご協力で開 そのほ

準備から当日まで忙し

い毎日が続きましたが、

疲れよりもやり終えた充 員で話し合っています。 企画したいね、と実行委 次回も今回以上の内容で 実感でいっぱいでした。

会場準備から後片付けま ただいた農業者の方々、 しい野菜類を販売してい

お手伝いいただいた

充実し、 ハンドメイドの

議会広報特別委員会

委

委

金子 竹山 中澤 良隆

特に外国人3、 みは我がまちでした。(他では、数倍・数 観光ポイントをチェックすると、少ない入り込 流でPR活動に努めていますが、時間帯を決め 人々が入り込み、 富良野・美瑛 ■夏本番!我がまちにも日増しに多くの方 4人の家族連れで訪れています 田園休暇」ゆったり体験・交 楽しんでいました。)

得になるのでは・・・。 容からプラス、少しの発想と実行をしていくこ とが次世代へのアピール、 る期待は持てませんが、今までの繰り返しの内 一アイコンタクトでひと声かけて、そこから始 一朝一夕では、旅行者の入り込みを増加させ そしてリピーター獲

カタコトの会話が進むことも増えてきました。 語変換活用で女性が積極的に話しかけてきて、 まる小さな交流。最近、スマートフォンの外国 ■議会だよりは次回、25年間、 まち」 100号となります。 で会ったらまず、「こんにちは」から。 年4回の発行を

竹山 記

副委員長 員 長